

学校教育目標	「自他を大切に、前向きに生きる力を育みます。」 ○自ら学び、よりよく解決する力を育みます。 ○他者を敬う心を育みます。 ○自分を大切に生活を整える力を育みます。 ○様々な人とのつながりを大切にすることを育みます。						
	創立 76 周年	学校長 和内 正也	副校長 小滝 愛子	学期制	指定地域等		
学校概要	幼児・児童・生徒数: 15 人	幼稚部: 人	小学部: 6 人	中学部: 9 人	高等部本科: 人	専攻科: 人	

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	育成を目指す資質・能力を踏まえた 「育てる子ども像」と具体的取組
<自分と向き合う力> <人とかかわる力>	自信をもって主体的に取り組める子ども 広い視野をもって人々とのつながりを大切に子ども ・自己肯定感を高められるよう安心できる学習環境を整える。 ・心身の状態を把握し、自己調整力を身に付ける。 ・人と関わりの中で、コミュニケーションの力を育む。

中期取組目標	○復学後を見据えて、一人ひとりに寄り添い、安心して学べるように指導と支援を行います。 ・個々の病状や実態に応じた教育の充実を図ります。 ・様々な経験を通して、多様性を尊重し、人とのつながりを大切にすることを育みます。 ・保護者、医療、前籍校、関係機関との連携を深め、在籍から復学まで一貫した支援を行います。 ・GIGAスクール構想を推進し、情報活用能力を育成します。 ・センター的機能の充実を図り、病弱教育の取組について積極的に発信します。
---------------	---

重点取組分野	具体的取組
知 確かな学力 担当 学習指導部	①医療、保護者、前籍校、福祉などの関係機関との連携を密にし、児童生徒一人一人のニーズに応じて指導を行う。②児童生徒が相互に学び合える学習の場を設定し、他者との学びを通し自らの学習を深めていく経験を重ねられるよう環境を整える。③アンケートの授業評価をもとに、学習指導のふり返りと授業改善を行う。
徳 豊かな心 担当 各経営部 人権教育推進教育	①児童生徒の気持ちに寄り添う活動を通して安心感や自己肯定感を高め、自分を大切に思う気持ちや主体的に生きる気持ちを育む。②様々な集団活動を通して、自分の役割と責任を自覚して活動しようとする態度を育てる。③ICTを活用し、他者と関わる経験を積み重ね、互いの良さや違いをなど多様な価値観を認め合い、社会で共生する気持ちを育む。
体 健やかな体 担当 保健安全部 体育科	①保健目標を活用し、児童生徒の心身の健康や保持増進を高める指導、支援を行う。②歯科保健活動と食育を通し、一人ひとりが解決する能力や資質を身に付け、健康で安全な生活を送れるよう育む。③学習環境や病状など、活動制限の中でも児童生徒の実態に合わせて、楽しく無理なく身体を動かす活動やリラクゼーションを取り入れる機会を設ける。
公開 センター的機能の充実 担当 連携指導部	①小・中・特支・高等学校教員対象の公開講座を実施し、病弱児童生徒への関心・理解を広げる。②復学へ向け、ていねいな移行教育と転出後のフォローアップを継続する。保護者や前籍校からの相談を続けて受けられる関係を構築する。③連携支援だよりや学校紹介を通して、病弱児童生徒の教育についての発信を行う。
いじめへの対応 担当 人権教育推進委員会	①校内研修を充実させ、教職員の人権感覚を高める。②関係諸機関と連携し、児童生徒が安心してスムーズに復学できる環境や手立てを構築する。③教師自らが日々の対応で児童生徒を大切にしている姿を示し、児童生徒も自分と他者を大切に思う気持ちを育めるようにする。④アンケート等を活用し、児童生徒の変化や困り感を見逃さない体制づくりをする。
人材育成・組織運営(働き方) 担当 管理職・総務部	①働き方改革ワークショップを通して、本校の課題を分析して改善策を考え、学校運営に反省させる。②人材育成の充実を図るために、初任研や年次研などのメンター研修や様々な分野に渡っての校内研修を計画的に進める。③専門研修や校内研究を通して、教職員一人ひとりの病弱教育の専門性を高める。
GIGAスクール構想 担当 ICT部	①ICT研修や会議、授業等、ICT機器活用や実践の積み重ねを通して、教職員一人ひとりの目的に応じて情報を活用する能力を高める。②ベツトサイドやオンライン授業、訪問指導等の授業形態に応じたネットワーク環境やICT機材の整備充実を図る。
地域学校協働活動 担当 総務部	①本校の複合福祉施設や院内学級が設置されている各病院へ、学校便りやHP等の発信を通して、本校の教育活動への理解や協力を推進し、関係機関との連携を深める。②学校運営協議会委員に定例会議と共に、全校行事等で本校の教育活動の取組を知っていただく機会を設定し、課題と助言の共有を図りながら、学校運営の改善を図る。
担当	b9
担当	b10
担当	